

2021.3.9 <計1枚>

 京都大学記者クラブ加盟社 各位
 大阪科学・大学記者クラブ加盟社 各位

立命館大学広報課

大阪・関西万博 SDGs 共創プロジェクト「TEAM EXPO 2025」プログラム 共創パートナーに立命館大学が参画

企業・自治体・教育機関・団体と連携し、キャンパスを「社会実験フィールド」へ

このたび、立命館大学が、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会が取り組む「TEAM EXPO 2025」プログラム(※)に共創パートナーとして参画することとなりましたので、お知らせいたします。



本学は、世界と日本の平和的・民主的・持続的発展に貢献するという教育・研究機関としての根源的な使命と役割を果たすべく、これまで数々の「改革」を進めてきました。また現在、2019年に設立した立命館SDGs推進本部を中心に、SDGs達成に向けた数々の取り組みを学園全体で進めているところです。こうした本学の姿勢は、大阪・関西万博のテーマや「TEAM EXPO 2025」プログラムの趣旨とも合致するものであり、今後、同プログラムへの参画を通じ、豊かな未来社会の創造に貢献していきたいと考えています。

具体的な取り組みとして、「子どもの未来(教育)」と「デジタル技術の進化」の2つをテーマとする「未来創造プロジェクト+R」を発足させるほか、世界共通の課題の解決に向けて新しいアイデアの具体化や最先端技術の開発に取り組む企業・自治体・教育機関・団体などに、キャンパスを「社会実験フィールド」の場として活用いただくことなどを検討しています。

(※)「TEAM EXPO 2025」プログラム・・・大阪・関西万博の開催に向けて、同博覧会のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現し、SDGsの達成に貢献するため、多様な参加者が主体となって理想の未来社会を共に創り上げていくことを目指す取り組み。2020年10月より開始。

■本学が提供できるリソース

リソース	内容
人材	本学(16学部・22研究科)を中心とした教員が有する専門知識の活用(教員のあらゆる分野にまたがる専門知識・研究リソースによる地球規模・地域課題の解決) 立命館大学のみならず、学園に所属する学生・生徒・児童数約5万人との連携・参画(学生・生徒・児童の万博参加によるアイデア募集・社会課題の解決・PR活動の参画など)
ネットワーク	本学が有する海外ネットワーク(海外協定先:世界68カ国・地域461大学・機関)などの活用
フィールド	キャンパスを社会実験および万博PRの場として提供(滋賀、京都、大阪)
情報発信・PR	学園が有する人的リソース(学生・生徒・児童によるPR活動)、環境リソース(学校・キャンパスを活用した万博PRイベントの開催)を活用した取り組み

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学広報課 担当:名和 TEL. 075-813-8300 FAX:075-813-8147